

Contents

- Topics ! 全日本大学対抗戦のご案内
- P2.....インカレ出場予定選手
- P2.....インカレに向けて主将抱負
- P3.....早慶戦50連勝!
- P3.....早慶戦懇親会模様
- P4.....東京国体結果・オール早稲田懇親会
- P5.....リレー寄稿 あの先輩は今
- P5.....Tシャツ/ポロシャツ助成金付販売協賛の御礼
- P6.....全日本選手権・世界選手権
- P7.....国際大会出場選手からの報告
- P8.....第24回バーベル会を開催
- P8.....会費納入の御礼/お願い



夏合宿(8月29日~9月6日@新潟県津南町) 練習場にて

Topics!

全日本大学対抗戦のご案内

今年度のインカレ(第59回全日本大学対抗選手権大会/第14回全日本大学対抗女子選手権大会)が以下の通り開催されます。先輩の皆様にはぜひご来場いただき、ご声援くださいますようお願い申し上げます。

期間: 11月29日(金)~12月1日(日)

会場: さいたま市記念総合体育館(埼玉県さいたま市桜区道場4-3-1)

【アクセス】

京浜東北線「浦和」駅下車
「浦和」駅西口 国際興業バス⑤乗り場より「大久保浄水場」
又は「桜区役所」行き乗車「桜区役所」下車(バス約30分)

JR埼京線「中浦和」駅下車
中浦和駅西口国際興業バス乗り場より
「桜区役所」行きに乗車「桜区役所」下車(バス約20分)



インカレ出場予定選手

11/29 (金)

試合開始時刻	階級	選手	選手	補欠
16:25	6 2 KG	永山 大地 (スポ4)	—	雨宮 成 (スポ4)

11/30 (土)

試合開始時刻	階級	選手	選手	補欠
10:00	女子4 8 KG	田窪 紗香 (社4)	—	鎌倉 典子 (スポ3)
11:35	6 9 KG	神谷 勇斗 (スポ3)	生頼 佑馬 (スポ2)	松本 浩志 (スポ2)
13:20	7 7 KG	伊藤 大永 (スポ3)	梶田 大和 (スポ2)	小栗 統司 (基幹4)
15:20	女子6 3 KG	松本 潮霞 (社4)	見附 絵莉 (スポ3)	細貝 優希 (スポ1)
17:10	8 5 KG	菊池 幹広 (社3)	—	藤本 雅大 (スポ1)

12/1 (日)

試合開始時刻	階級	選手	選手	補欠
11:35	1 0 5 KG	菅野 真央 (社2)	—	三浦 周平 (スポ4)
13:05	女子6 9 KG	小町 史華 (スポ2)	—	野本 なつみ (スポ1)
	女子7 5 KG	高岸 冴佳 (スポ3)	—	—
15:20	+ 1 0 5 KG	武田 健 (スポ1)	—	吉田 智貴 (スポ3)

インカレの成績はtwitter上で、リアルタイムで配信予定です。以下のURLにアクセスするだけで簡単に閲覧できますので、会場にお越しただけでない方も、ぜひ、ご覧下さい。twitterアカウントをお持ちの方は、応援メッセージを送ることも可能です。たくさんのメッセージをお待ちしています。

早大ウエイトリフティング部公式アカウント：<https://twitter.com/wasedawwl>

インカレに向けて主将抱負

主将 永山 大地 (スポーツ科学部 4年)

今年も目標にしてきたインカレが近づいてきました。私たちはこの一年、男女インカレ優勝という目標を持って頑張ってきました。そのために選手各自にパワーバランスをしてもらうことで、各選手の目標を明確にしてもらいました。その目標記録の総重量を提示して全員で成し遂げていくことに取り組んできました。まだ記録には届いていないですが確実に記録を伸ばしています。

また、今年も去年の岡田監督のメニューをもとに、学生でメニューを少し変更し練習に励んでいました。その練習の成果を全力で出し切り、今年最高のコンディションでインカレを迎えます。また、私たち4年生は最後のインカレになるので悔いの残らない最高のインカレにするため、チーム一丸となって素晴らしい試合にします。

諸先輩方の応援はインカレを頑張るための大きな力になりますので、ぜひ、ご声援よろしくお願い致します。

女子主将 松本 潮霞 (社会科学部 4年)

2020年東京オリンピック開催が決定した2013年。日本スポーツ界がより一層活気づいている今、我々は全日本大学対抗戦を迎えます。女子は個々に壁にぶちあたる年でありました。しかし、それはウエイトリフティングと一人一人が真剣に向き合い、部員の一員として考え、悩んだ結果なのではないかと思えます。

団体戦の鉄則、「One for all ,All for one」を胸に、チーム力でも日本一を目指します！1年間、いえ、私にとっては4年間の集大成であるこのインカレで、壁を乗り越えた一人一人が今年一番の力を発揮します！早稲田大学ウエイトリフティング部の歴史に刻まれる名試合になるよう、全部員総力をあげて戦います！ぜひ会場にお越しください。応援よろしくお願い致します。

早慶戦50連勝！神谷選手が大会新！

10月13日、早稲田大学体育館において、第57回早慶ウエイトリフティング定期戦が開催され、早稲田大学が見事優勝を果たしました。第8回大会から続く早稲田大学の連勝記録は「50」の大台に乗りました（通算55勝2敗）！！

また、69kg級神谷勇斗選手（スポ3）が、クリーン&ジャーク147kgの大会新記録を樹立し、11月末に開催される全日本インカレへ向け勢いをつける成果を収めました。

ご来場いただきました皆様、ご声援ありがとうございました。

第57回 早慶ウエイトリフティング定期戦

	56	62	69	77	85	94	+94	合計	順位
W	21	16	24	21	24	18	24	148	1
K	9	17	9	12	6	13	9	75	2

早慶戦懇親会模様

大会終了後には大隈ガーデンハウスで懇親会を開催し、互いの健闘を称えあい、諸先輩方のスピーチで早慶定期戦の歴史を振り返るとともに、両校の今後益々の発展を誓いあいました。



← 慶應三田会 楠元先輩よりご挨拶いただきました



↑ 最後は恒例の校歌斉唱・エール交換

← 大学は違っても同学年とは卒業後もつながりがあります

東京国体・オール早稲田懇親会の模様

10月3日～5日、東京都にたち市民総合体育館において、第68回国民体育大会（スポーツ祭東京2013）のウェイトリフティング競技が開催されました。

早稲田勢はOB 6名・学生2名が出場し、成年77kg級で、武井誠一郎選手（H24卒）が見事優勝を果たしました。

ご来場いただきました皆様、ご声援ありがとうございました。

69kg級	S	J	Total	順位
高木悠介（愛知県・H21卒）	113kg	140kg	253kg	14位
大塚一樹（香川県・H24卒）	—	152kg	—	—
77kg級	S	J	Total	順位
田原英一郎（島根県・H17卒）	104kg	130kg	234kg	14位
武井誠一郎（山梨県・H24卒）	133kg	169kg	302kg	優勝！
伊藤大永（岐阜県・スポ3年）	123kg	152kg	275kg	6位
85kg級	S	J	Total	順位
土谷浩二（宮城県・H22卒）	137kg	165kg	302kg	4位
安達貴弘（愛知県・H25卒）	130kg	167kg	297kg	6位
105kg級	S	J	Total	順位
菅野真央（福島県・社会科学部2年）	133kg	155kg	288kg	12位

また最終日には、会場近くの「中国料理 桜花」において「オール早稲田懇親会」を開催し、国体に参加したOB・OGや部員を中心に約30名が一堂に会しました。

卒業後なかなか会う機会のなかった先輩・後輩・同期と、当時の思い出話や、互いの近況報告などで盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。

本会は、吉岡史生先輩（H13年卒）の呼びかけで開催されました。「国体に出場すると、ほとんどの選手が母校の懇親会に出かけていく姿をみて、いつもさびしい思いをしていた・・・」とのこと。

これを機に、毎年国体の開催地で交流の機会がもたれるようなることを期待しています！！

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



リレー寄稿 あの先輩は今

光陰矢の如し、卒業して早や半世紀近く。実績のない小生に、某氏の代打との指令が出ての登場。

昭和36年に入学し、都の西北の雰囲気にとっぷりと浸かり、巢立つことに疑問を感じ、幅広く、多くの早稲田マンの友を、との思いとともに体育会系の気質に火が付き、2年次に文学部の敷地にあった部室に顔を出した。

その際、主将の加藤先輩に声をかけられ、その優しさに心奪われて入部。

入部してからは、昨今世の中を騒がせている暴力とは無縁で、自主・独立の精神が脈々と流れていたように思う。

当時は、オリンピック経験者の先輩がよく顔を出され、東京オリンピック候補生が綺羅星の如く在籍していたが、羨望の眼差しで眺めているのみ。さらに手抜きが祟り、貢献度は？である。

田村先輩からは、体の柔らかさを活かし、練習の虫になれと言われたものだが、馬耳東風で全ての試合で前座が役どころであった。真摯に向き合っていればと思ったこともあるが、後悔は全くない。良き先輩・友に充分満足しているので・・・。

日曜日以外は、無機質なバーベルとの闘いの日々で、帰りの楽しみと言えば、一人100円～200円の持ち金を集めては、美人姉妹の居酒屋で喉を潤すのが唯一の楽しみであった。

もて男もいたが、奥手の集まりで、デートなど皆無に等しかった。

もて男（本人談）の一人が、馬場からの通学バスで、昨夜の戦果をとうとうと話しているのを耳にした某先輩から、部室に来るなり彼（名誉のため名は伏せる）一人が、集中的にクリーンを延々とやらされているのを、ニヤニヤしながら声援した記憶がある。

今では笑い話として記したことをお許しいただきたい（もて男殿へ）。

今は、健康に感謝しつつ、少年野球の指導に38年間携わり、プロ選手の輩出を期待しているが、実績はない。唯一、プロ審判員として今現在、中堅で活躍しているのが、小さな自慢である。

最後になりましたが、現役の学生には、早稲田マン・ウエリフマンとして、卒業後に心の中で誇れる何かを掴んで4年間を過ごしていただきたい。健闘を祈る！！

内野國男（S40卒）

オフィシャルTシャツ/ポロシャツ助成金付販売協賛の御礼

6月発行のクラブニュースでご協力をお願いしました部遠征補助等助成金付オフィシャルTシャツ/ポロシャツ販売におきまして、先輩皆様より多数お申込みをいただき、約24万円の収益がありました。

収支実績を右記の通りご報告いたします。

多大なるご支援、誠にありがとうございました。



部遠征補助等助成金付Tシャツ/ポロシャツ販売 収支実績

収入	金額
助成金付販売	¥310,400
寄附	¥70,000
合計	¥380,400

支出	金額
Tシャツ・ポロシャツ代	¥124,277
梱包・発送代	¥13,966
合計	¥138,243

全日本選手権、松本先輩が優勝・世界選手権出場 土谷先輩・吉野先輩が2位

6月21日～23日、秋田県にて第73回全日本選手権大会/第27回全日本女子選手権大会が開催され、松本萌波先輩（H20卒）が優勝、土谷浩二先輩（H22卒）・吉野千枝里先輩（H24卒）が2位の好成績を収めました。

松本先輩は続く世界選手権（10/20～27 ポーランド共和国）にも63kg級で出場しました。
残念ながら全日本選手権でマークした記録には及びませんでしたが、我が部のOB/OGの世界での活躍は、現役部員にとっても大きな励みになったことでしょう。

出場された選手の皆様、お疲れ様でした。

全日本選手権

階級	氏名	Snatch		C & Jerk		Total	
		ベスト	順位	ベスト	順位		順位
M62	黒江雄治（H22卒）	107	4	137	4	244	4
M69	大塚一樹（H24卒）	123	6	151	7	274	6
M85	土谷浩二（H22卒）	130	1	165	2	295	2位
M85	三浦宏也（H25卒）	126	4	棄権	—	—	—
W53	田窪紗香（社・4年）	58	8	82	5	140	8
W63	松本萌波（H20卒）	90	1	115	1	205	優勝！
W63	吉野千枝里（H25卒）	80	2	105	2	185	2位

世界選手権

階級	氏名	Snatch		C & Jerk		Total	
		ベスト	順位	ベスト	順位		順位
W63	松本萌波（H20卒）	83	18	110	15	193	18

～全日本選手権～



←松本先輩 ジャーク115kg



土谷先輩 ジャーク165kg ↑



吉野先輩 スナッチ80kg ↑



松本先輩 表彰式の様子 ↑

アジアジュニア選手権大会（7月1日～8日@キルギス共和国）

梶田大和 スポーツ科学部2年

【記録】スナッチ：131kg ジャーク：152kg トータル：283kg（5位）

今回のアジアジュニア選手権大会は、私にとって初めての海外での試合でした。不安もありましたが、コーチ、選手ともに全員が兵庫県出身ということで心強い部分もありました。開催国のキルギスは、やはり日本と違って食事が合わなかったり、時差があったりしたので、試合までコンディションを整えるのがとても難しかったです。

試合会場はとても立派で、多くの観客がいて普段と違った熱気を感じました。試合では雰囲気にも飲まれることなく自分の試技をしっかりやって、5本成功し、自分の試合ベストを更新することができました。初めての海外での試合でいい試技をすることができて本当に良かったです。

しかし、結果は5位で優勝には程遠い記録でした。今の自分と世界との差を感じました。この差を知って落胆するのではなく、より高いレベルを目指して、これからの練習を頑張りたいと思います。

応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。これからも応援よろしくをお願いします。

アジアジュニア選手権大会（7月1日～8日@キルギス共和国）

生頼佑馬 スポーツ科学部2年

【記録】スナッチ：116kg ジャーク：147kg トータル：263kg（順位7位）

今回の試合は今年初めての国際大会であると同時に、自分自身にとっては3度目の国際大会となりました。結果は、スナッチは2本で116kg、ジャークも2本で147kgでした。ベストを下回り、目標重量にも届かずに終わってしまい、3度目の正直とはなりません。ただ調子が良かっただけに、国際大会での試合の難しさを改めて痛感しました。しかしながら、3度目の国際大会ということもあり、体重調整や食事等のコンディションは非常に良い状態で臨むことができたと思います。

現地の様子ですが、非常に気候も良く過ごしやすかったです。しかし食事は、油がたくさん使われており口には合いませんでした。大会期間中にコーチや監督が日本食レストランに連れて行ってくださり、非常にたくさんのパワーをいただきました。今回の試合がジュニアとしては最後の試合でした。これからはシニアの選手として、日の丸を背負って試合で活躍していきたいと思っています。よろしくをお願いします。

日韓中フレンドシップ大会（6月21日～23日@中国）

高岸冨佳 社会科学部3年

【記録】スナッチ：77kg ジャーク：98kg トータル175kg（順位2位）

今回中国ウルムチで開催された、日韓中フレンドシップ大会に出場させていただきました。怪我のためなかなか試合に出ることができない中で、久々の試合となるフレンドシップにおいて2位になれたことは嬉しく思います。しかし、内容は決していいとは思いません。両種目ともにベストより大きく下回り、代表選手としては記録が低いと感じているからです。また、試合に向かう中でコンディションを整えることができず、体調を少し崩してしまう場面もありました。選手として、今一度試合に向けてどのように調整していくべきか考えようと思います。

反省だけではなく試合に行き学ぶことも多々ありました。現地に行き、他国の文化、また交流を通じ様々なことを学ぶことができました。今大会において学んだことを忘れず、自分の糧にして今後につけていきたいと思えます。

最後に、今大会においてサポートしてくださった部員、OB・OGの皆様、ウエイトリフティング関係者の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。これからも応援よろしくをお願いします。

第24回バーベル会を開催

9月26日、第24回バーベル会 = 早慶ゴルフ対抗戦が、やさと国際ゴルフ倶楽部で開催されました。

台風20号が、スライスして千葉県沖をかすめ、心配された天気はスタート時には雨も止みました。しかしながら、強風が吹き荒れ、アゲインストでは2番手ほど長いクラブを振りましたが、テクニックが伴わず、大叩きのゴルフ日和でした。

慶應（三田会）、早稲田（稲門ウエイトリフティングクラブ）からそれぞれ8名、計16名がエントリーされ、4組でのラウンドでした。競技方法は、恒例のOKパットなしのホールアウトで、両校上位5名のグロス合計による団体戦、および新ペリア方式による個人戦とで争われました。

ラウンド後には懇親会が開かれ、各賞の表彰が行われました。個人戦は、昨年に引き続き慶應・渡辺和義氏（S44卒）がネット74.6で連覇。早稲田・藤田和雄先輩（S44卒）が準優勝に輝きました。

団体戦は、早稲田491ストロークに対し、慶應500ストローク。9ストローク差で早稲田が4連勝し、通算成績を13勝11敗としました。

盛会は、10月13日の早慶ウエイトリフティング定期戦での再会を期して、お開きとなりました。

順位	氏名	K/W	年次	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	渡辺和義	K	S44	52	55	107	32.4	74.6
準優勝	藤田和雄	W	S44	54	51	105	30.0	75.0
3位	山内俊夫	W	S44	39	48	87	10.8	76.2
4位	坂本義次	K	S40	48	51	99	22.8	76.2
5位	望月良三	K	S37	49	47	96	19.2	76.8
6位	田口 薫	W	S42	43	51	94	16.8	77.2
7位	岡田文男	W	S49	54	45	99	21.6	77.4
8位	河野静夫	K	S44	51	45	96	18.0	78.0
9位	鈴木幸男	K	S37	57	58	115	36.0	79.0
10位	内村正月	W	S44	53	61	114	34.8	79.2
11位	山田 繁	W	S35	55	54	109	28.8	80.2
12位	高橋 明	W	S46	57	58	115	34.8	80.2
13位	鈴木宏侑	K	S38	49	53	102	21.6	80.4
14位	古川雍夫	W	S35	53	53	106	25.2	80.8
15位	中井二男	K	S44	54	57	111	30.0	81.0
16位	高岸一博	K	S47	55	53	108	26.4	81.6

会費納入のお礼/お願い

今年度分会費を、自動引き落としをご利用の皆様は、7月29日にご指定の口座から引き落としをさせていただきました。部への支援ならびに本会発展のために有効に活用してまいります。誠にありがとうございました。

今後、直接振込にて納入される皆様は、下記口座へお振込みくださいますようお願い申し上げます。

振込額：卒業4年目以降：12,000円／卒業3年目まで：10,000円

振込先：

金融機関名	支店名	科目	口座番号	受取人名
みずほ銀行	新宿新都心支店	普通	8220922	トウモンウエイトリフティングクラブ

※今年度分会費は、12月末までにお振込み願います。